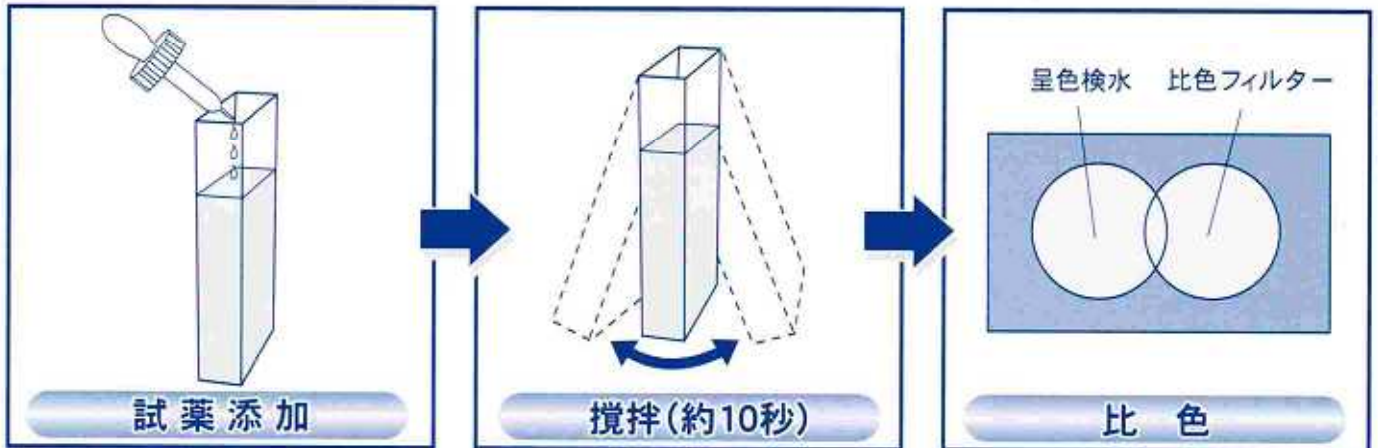


DPD液体試薬で残留塩素を測定できます。.....

“新発売” 遊離残留塩素測定用 DPD液体試薬

- 1種類の“DPD液体試薬”で遊離残留塩素を簡単に測定可能になりました。
- 雨が降っても、風が吹いても迅速に測定ができる全天候型DPD試薬です。
- 分包紙廃棄物が出なく、使いやすい、DPD液体試薬です。



使用方法

- 1: 測定セルに検水 10ml採取し、DPD液体試薬 0.5ml添加する。
- 2: 測定セルにゴムキャップを被せて、約10秒間 振って良く混合する。
- 3: 呈色した色調を1分以内に比色を行い、遊離残留塩素濃度を求める。

全残留塩素を求める場合は、この後 別売のヨー化カリウム粉末を 0.1g (耳掻き半分位) 加えて攪拌し約2分静置後比色を行う。

※補正: 厳密な測定値を求める場合は比色測定値に1.05のファクターを乗じて試薬 0.5ml添加分の補正を行って下さい。

真の測定値 (X) = 比色測定値 × 1.05 (F)

- ⚠ **注意** 1) 試薬は口に入れたり、試薬に手を触れないで下さい。試薬が手に触れたり、衣服に付着した場合はすぐに水洗いして下さい。
- ⚠ **注意** 2) DPD液体試薬はスポイト付ポリ茶瓶入(DPD-WA-18)のご使用を御薦めします。保管する場合は空気に試薬が触れない様に御注意下さい。空気に長時間触れると試薬の色調が紅桃色に変色する場合がありますので、長期の保管は避ける様にして下さい。

DPD液体試薬仕様



笠原理化工業株式会社

本社 埼玉県久喜市吉羽1656番地 〒346-0014
TEL.0480-23-1781(代) FAX.0480-23-2749
URL <http://www.krkipn.co.jp>
KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.
1656-Yoshiiba, Kuki-City, Saitama, Japan 〒346-0014

埼玉県久喜市吉羽1丁目10番地10

代理店